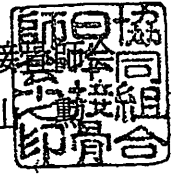


令和元年 8 月 21 日

東京都後期高齢者医療広域連合 御中

協同組合日本接骨師会
会長 登山



「施術の利用状況照会」の誤用乱用注意の要望

要望の趣旨

「施術の利用状況照会」（アンケート）の実施の案内がありましたが、名称の如何を問わずこの取り扱いについて「被保険者の受診妨害問題」の回避の細心の注意が求められます。そこで、この具体的取り組み要件として照会対象者特定にあたり「長期間・頻回・三カ所以上など傾向的取り扱い施術者の特定の下受診者」とするよう周知徹底をお願い申し上げます。

要望の理由

「施術の利用状況照会」の原因・理由・背景の注意で、これは不正保険取り扱い問題注意対策として会計検査院が厚生省に傾向的乱診乱療問題要点として「多部位診療・頻回診療・長期診療」を指摘し、厚生省がこれを受けて通知です。

だが、この「傾向的乱診乱療問題対象者の特定とその受診者」という要件の理解不足により「正当な多部位診療・頻回診療・長期診療の受診者」にも受診妨害問題惹起となり、以降、この妨害・障害回避の通知で、傾向的取り扱い者の特定の下にその受診者という理解の周知徹底の通知です。

この度の「施術の利用状況アンケート」について、従来の注意を受けた調査照会の名称変更なら同様の失当です。そこで、名称の如何を問わず表記の照会についてその対象の特定要件として「受診者の三要件傷病」ではなく「三要件傷病の傾向的取り扱い者の受診者」とする注意の周知徹底を賜るようお願い申し上げます。

なお、以上の取り組みにあたり保険者の統計の収集と分析による問題診療者の根拠と証拠に基づき取り組みとすることの周知徹底を賜るようお願い申し上げます。